

## 産業廃棄物処理計画書

2025年6月27日

札幌市長様

提出者

住所 北海道札幌市豊平区豊平2条8丁目1-30

氏名 株式会社アイ工務店 北海道支社 常長 雅人

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 011-699-5388

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社アイ工務店 北海道支社
事業場の所在地	北海道札幌市豊平区豊平2条8丁目1-30（札幌市内の工事分）
計画期間	2025/4/1～2026/3/31

## 当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	06 総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 44億円
③ 従業員数	88名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<pre>graph LR; A[工事現場] --&gt; B[収集運搬]; B --&gt; C[中間処理]; C --&gt; D[再生資源]; C --&gt; E[埋立処分];</pre>

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項										
(管理体制図)										
<pre> graph TD     A[エリア統括部長] --&gt; B[建設部長]     B --&gt; C[現場監督]   </pre>										
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項										
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">【前年度（2025年度）実績】</th> </tr> <tr> <th>産業廃棄物の種類</th> <th>別紙のとおり</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排出量</td> <td>t</td> <td>t</td> </tr> </tbody> </table> <p>(これまでに実施した取組) 現場担当が各現場に指示、処分場にて別邸に実数量を計測、週に1回の会議にて報告。また、適正な出荷数量の精度を上げる。</p>		【前年度（2025年度）実績】			産業廃棄物の種類	別紙のとおり		排出量	t	t
【前年度（2025年度）実績】										
産業廃棄物の種類	別紙のとおり									
排出量	t	t								
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">【目標】</th> </tr> <tr> <th>産業廃棄物の種類</th> <th>別紙のとおり</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排出量</td> <td>t</td> <td>t</td> </tr> </tbody> </table> <p>(今後実施する予定の取組) 施工方法の具体的改善により破棄物を各工程より削減する パトロールにて余分なものを廃棄していないか現状把握し、適正数量での納材を指示する</p>		【目標】			産業廃棄物の種類	別紙のとおり		排出量	t	t
【目標】										
産業廃棄物の種類	別紙のとおり									
排出量	t	t								
産業廃棄物の分別に関する事項										
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類(コンクリート塊)、木くず、段ボール、プラスターボード、混合廃棄物に分別、現場作業員への指導									
	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 混合廃棄物の分類制度向上									

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t
(これまでに実施した取組)		t
① 現状	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
② 計画	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t
(これまでに実施した取組)		t
① 現状	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
② 計画	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t
(今後実施する予定の取組)		t

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（ 年度）実績】		
産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)		
① 現状		
【目標】		
産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)		
② 計画		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（ 6 年度）実績】		
産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
全処理委託量	t	t
優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
再生利用業者への 処理委託量	t	t
認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組) 委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、電子による契約を実施。		
① 現状		

【目標】			
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組) 可能な限り優良認定処理業者から選定する。再生処理を中心とした産業廃棄物処理業者の選定を促進する。			
② 計画	※事務処理欄		

## 備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請け完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模がわかるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令委第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項のすべてを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

記入願います

記入不要です

項目 現状/目標	廃棄物の種類	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	合計量 (t)	
		燃え殻	汚泥	废油	废酸	废アルカリ	廃プラスチック	ゴムくず	金属くず	カラス・コクリート・陶磁器くず	鉛さい	がれき類	ばいじん	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	家畜のふん尿	家畜の死体	動物系固形不要物	13号廃棄物	建設混合廃棄物		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	排出量 ①	前年度実績					535.045		96.615	256.34		329.3		125.85	473.55								1816.7	
		今年度目標					534		95	170		328		124	472									1723
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 ②×⑧	前年度実績																						0
		今年度目標																						0
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 ⑤	前年度実績																						0
		今年度目標																						0
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 ③×⑨	前年度実績																						0
		今年度目標																						0
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	全処理委託量 ⑩	前年度実績					535.045		96.615	256.34		329.3		125.85	473.55									1816.7
		今年度目標					534		95	255		328		124	472									1808
⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪	前年度実績									3														3
		今年度目標								5														5
⑫のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫	前年度実績																							0
		今年度目標																						0
⑬のうち認定熱回収業者への処理委託量 ⑬	前年度実績																							0
		今年度目標																						0
⑭のうち認定熱回収業者以外の熱回収を行つ業者への処理委託量 ⑭	前年度実績																							0
		今年度目標																						0

(注) 産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第2号の9)を提出する事業者は、本シートの前年度実績欄への記入は不要です。記入しても差し支えありませんが、その際は、様式第2号の9 別紙2の報告数値と一致していることを確認してください。

(参考) 各項目の白抜き番号は、様式第2号の9 別紙2の項目番号です。